

優れた実績を上げている高等学校PTAを 文部科学大臣が表彰します！

これまでの優れた功績により、次の団体が優良PTA文部科学大臣表彰を受けます。

1 表彰の趣旨

PTAの本来の目的や性格に照らし、優秀な実績を上げているPTAを表彰し、PTAの健全な育成・発展に資することを目的とする。

2 被表彰団体

広島市立舟入高等学校PTA

広島県立海田高等学校PTA

広島県立広高等学校PTA

3 表彰式（予定）

(1) 日時 令和8年8月21日（金）9：30～10：30

※第75回全国高等学校PTA連合会大会2026大分大会にて行われます。

(2) 場所 別府国際コンベンションセンター（ビーコンプラザ）（大分県別府市）

4 被表彰団体の活動内容

団体名	功 績 概 要
広島市立舟入高等学校PTA	食堂への支援に力を入れ、学校行事に合わせて、保護者にも食堂を利用してもらう呼びかけや、日替わりランチの月間メニューや学食に対する生徒アンケートの結果等を、PTAとしてSNSや広報誌に掲載し、家庭に食堂の魅力を伝える活動に取り組んでいる。また、新入生に対し、日替わりランチの1回無料食事チケットを交付する「食堂へ行こう！」キャンペーンの企画・実施を通して、食堂利用のきっかけづくりを行っている。
広島県立海田高等学校PTA	生徒や地域の思い出作りとなるように、PTAが企画し、「小さな花火大会」を実施している。実施にあたり、地域の自治会長や近隣商業施設へもあいさつ回りを行い、地域の理解を得ながら、イベントに取り組んだ。また、PTA新聞をデジタル化するなど、経費の削減を行い、捻出した経費を使用して、体育祭での全校生徒へのスポーツ飲料の差入れや、文化祭でのバザーや制服等のリユース運動など、学校支援の活動に多数取り組んでいる。
広島県立広高等学校PTA	同窓会と連携した教育振興会を立ち上げ、生徒の活動を資金面からバックアップし、より良い活動ができるよう支援している。文化祭では、バザー活動を行い、収益金を生徒会へ寄付することで、生徒及び学校への支援を行っている。また、姉妹校交流におけるホームステイ生徒の受け入れや、模擬試験、英語検定等の実施への協力などの学習支援活動、積極的な挨拶運動に取り組んでいる。